2022 年度小委員会活動成果報告

(2023年 3月 27日作成)

			(2020 - 07) 21 4 (1)(4)				
小委員会名	建築電磁環境工学刊	行小委員会	主 査 名:吉野 涼二 就任年月:2022 年 4月				
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会	숲)	委員長名 : 秋元 孝之 主 査 名 : 持田 灯				
設 置 期 間	2022年 4	月 ~ 2024年	3 月				
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築工学系学生の建築電磁環境(EMC [※])技術の専門教育への適用を目的とした 教科書『(仮称)建築電磁環境』の作成、出版に関する活動。なお、電子出版を想 定した粗原稿の適正化を行う。(※: Electromagnetic Compatibility,電磁環境両立性) 初年度:査読用原稿の作成、関連運営委員会外部査読の実施、刊行計画の提出(と 承認) 2年度:外部査読(2022年度より継続)、電子出版用最終原稿の作成、刊行申請 (と承認)、出版						
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:無主査:吉野涼二 (環境調査事務所)幹事:新納敏文 (オータマ)、三枝健二 (日本大学)委員:西村俊哉 (日本環境アメニティ)、日高貴志夫 (山形大学)、廣里成隆 (竹中工務店)、堀之内淳 (電磁環境研究室)、安岡正人 (東京大学名誉教授)						
設置 WG (WG 名:目的)							
2022 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:					

項目	自己評価				
委員会開催数	1回 (年度内計画を含む)				
刊行物 (シンポジウム資料等は除 く)					
講習会					
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画					
大会研究集会					
対外的意見表明・パブ リックコメント等					
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1. 当初の予定通り活動を実施中				
委員会活動の問題点 ・課題	無				

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2022 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	В	C	D	
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	内部査読用原稿の作 正を行なった。これ (2023 年 5 月まで)	に伴い、電磁	滋環境運営委員	会外部査読を実	施中である

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、 小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。

A評価:小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度 B評価:小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度

C評価:小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度

D評価:小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度

● 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集 した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。